

若者がチャレンジ できるまち真岡で デジタルまちづくり コーディネーター



栃木県

真岡市ってどんなところ

東京から車で約2時間、新幹線とローカル鉄道を利用すると約1時間半。

真岡市（もおかし）は栃木県の南東部に位置し、東に連なる八溝山地、

西に流れる大河・鬼怒川を抱える自然環境豊かな都市です。古くから真岡市の近くを流れる鬼怒川流域で綿の栽培が行われており、農家の女性は農作業の合間にその木綿で縞木綿を織って商品にしていました。

それらは真岡木綿として知られ、問屋商人によって江戸の市場に多数出荷されていました。養蚕業、農業のまちとして成長してきた真岡市は高度経済成長期には内陸型工業団地として日本一の規模を誇るハイテク都市として成長を続けます。鎌倉と奥州をつなぐ道筋として人の往来があり、その名残で中心市街地として多くの人でにぎわっている門前（もんぜん）エリアでは、近年、いたるところで若い店主たちがお店を出店したり、空いたスペースを社会実験の場として活用したり。「いちご」の生産量で日本一となる等、様々な挑戦が連鎖的に起こり続けるまちとなっています。

なぜ真岡市でデジタルのまちづくりを推進するのか

真岡市は、全国の多くの自治体同様に人口減少に直面しており、特に「若者の市外流出」が喫緊の課題です。

大学等がないため進学を機に市外へ転出する者が多く、卒業後に市内へ戻ってくる人が少ない理由は「都会、他地域への憧れ」から。そこで、真岡市に住んでいるからこそできる特別な体験をすることでふるさとへの愛着度を高めるとともに、テレワークや二拠点居住、起業につながる「デジタル」のまちづくりを推進することにしました。

地方から世界へチャレンジする若者を応援する

真岡市は、若者がチャレンジできるまちを創出する活動の取り組みとして「デジタルのまちづくり」に取り組んでいます。

若者がアプリ開発を通じて地域の課題解決に挑戦するデジタルのまちづくりは、地域やその地域の人々の魅力に触れる機会が創出されます。

またデジタルは、地方都市に居住しながら仕事ができるという大きな利点があることから、移住やUターンを促進する施策となりえると考えています。

これまで、真岡市では定期的に若者を対象としたアプリ制作の体験会を実施しこの事業の認知を高めてきました。そんな中で体験会に参加した市内在住の中学2年生(当時)がアプリコンテストでグランプリを獲得しアメリカのマサチューセッツ工科大学で開催されたサミットに参加し、コミュニティ・インパクト賞を受賞しました。帰国後の報告会には約130人が参加し、市民や近隣市町の人からの関心の高さが伺えました。

真岡市では、高校生を中心とした若者の地域への愛着を育み、地域での挑戦の機会をつくる地域おこし協力隊を募集しています。こうした若者の挑戦を支え、地域とのつながりを強める役割を担っていただけると嬉しいです。

今回募集するこの業務では、デジタルの活用が重要ですが、今はデジタルがあまり詳しくない、という方も学びながら活動いただけます。着任後は専門家による研修やサポート体制も整っていますので、初めての方でも安心して活動に取り組むことができると思います。

今回のプロジェクトで出会いたい人はこんな人

- ・ こどもや若者と関わるのが好きな人
- ・ 新しい知識やスキルを学び続けたい人
- ・ まちの人と一緒に、新たな挑戦にわくわくできる人
- ・ 若者の挑戦を応援したい人
- ・ まちの人の思いに共感を寄せられる人

着任後は専門家が

研修などを通じて伴走支援を行う体制を整えています

ここまで読んでいただき、ありがとうございます。このような活動は、ほとんどの方が経験したことがないと思います。だからこそ、一緒に悩みながら地域の方々と共に作り上げることができると思っています。日本一の挑戦が生まれてきたまち、真岡市で私たちと一緒にチャレンジをしてみませんか？

ご応募お待ちしております

募集イベントや募集要項などの詳細はこちらのホームページをご覧ください

お申し込み
問い合わせ

真岡市

〒321-4395

栃木県真岡市荒町5191

メール: city-pr@city.moka.lg.jp

TEL: 0285-81-6947

